



2024年4月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2023年12月8日

上場会社名 エッジテクノロジー株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4268 URL <http://www.edge-tech.co.jp/>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 住本 幸士
 問合せ先責任者（役職名） 取締役 管理本部長（氏名） 治田 知明（TEL）03-6205-7597
 四半期報告書提出予定日 2023年12月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2024年4月期第2四半期の業績（2023年5月1日～2023年10月31日）

（1）経営成績（累計）（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年4月期第2四半期	1,366	5.1	58	△60.2	58	△60.8	38	△59.8
2023年4月期第2四半期	1,300	35.8	146	93.2	148	96.8	96	84.5
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2024年4月期第2四半期	3.61		3.59					
2023年4月期第2四半期	9.11		8.93					

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年4月期第2四半期	973	646	66.4
2023年4月期	925	606	65.5

（参考）自己資本 2024年4月期第2四半期 646百万円 2023年4月期 606百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年4月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年4月期	—	0.00			
2024年4月期（予想）			—	0.00	0.00

3. 2024年4月期の業績予想（2023年5月1日～2024年4月30日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,196	20.0	200	△17.9	200	△18.6	140	△17.8	13.11

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期財務諸表及び主な注記(4) 四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年4月期2Q	10,730,640株	2023年4月期	10,682,420株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2024年4月期2Q	37株	2023年4月期	37株
------------	-----	----------	-----

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2024年4月期2Q	10,724,241株	2023年4月期2Q	10,570,001株
------------	-------------	------------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(4) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

決算説明資料はT D n e t 及び当社ウェブサイトにて同日開示しています。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) キャッシュ・フローに関する説明	2
(4) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における我が国経済は、景気が緩やかに回復しているものの、世界的な金融引締め等が続く中、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっており、今後の金融市場の変動等に注意が必要な状況が続いております。一方、各企業のデジタルトランスフォーメーション（DX）の推進やOpenAIにより発表されたChatGPTに代表される大規模言語モデル（LLM）に関する我が国の関心の高まり等はAIアルゴリズム実装に対する需要を高めていると考えております。当社においてもこのような需要を取り込み、売上高は前年同期比で増収となりました。利益面では、採用強化に伴う採用費・人件費の増加により、前年同期比で減益となりました。

この結果、当第2四半期累計期間の業績は、売上高は1,366,497千円（前年同期比5.1%増）、営業利益は58,347千円（前年同期比60.2%減）、経常利益は58,040千円（前年同期比60.8%減）、四半期純利益は38,683千円（前年同期比59.8%減）となりました。

なお、当社はAIアルゴリズム事業を主たる事業とする単一セグメントであるため、セグメントごとの記載は省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第2四半期会計期間末における流動資産は958,855千円となり、前事業年度末に比べ46,197千円増加いたしました。これは主に売上高の増加に伴い売掛金及び契約資産が49,632千円増加した一方で、未払法人税等の支払等により現金及び預金が2,711千円減少したこと等によるものであります。

また、当第2四半期会計期間末における固定資産は14,259千円となり、前事業年度末に比べ1,019千円増加いたしました。これはパソコンを購入したことにより有形固定資産が1,203千円増加したこと等によるものであります。

この結果、当第2四半期会計期間末における資産合計は973,114千円となり、前事業年度末に比べ47,217千円増加しております。

(負債の部)

当第2四半期会計期間末における流動負債は312,238千円となり、前事業年度末に比べ10,491千円増加いたしました。これは主に外注原価の増加に伴い買掛金が18,127千円増加し、未払金や未払費用の増加によりその他流動負債が5,113千円増加した一方で、未払法人税等の支払により未払法人税等が12,154千円減少したこと等によるものであります。

また、当第2四半期会計期間末における固定負債は14,240千円となり、前事業年度末に比べ3,576千円減少いたしました。これは1年内返済予定の長期借入金への振替により長期借入金が3,576千円減少したことによるものであります。

この結果、当第2四半期会計期間末における負債合計は326,478千円となり、前事業年度末に比べ6,915千円増加いたしました。

(純資産の部)

当第2四半期会計期間末における純資産合計は646,635千円となり、前事業年度末に比べ40,302千円増加いたしました。これは四半期純利益の計上等により、利益剰余金が38,683千円増加したこと等によるものであります。

(3) キャッシュ・フローに関する説明

当第2四半期累計期間末における現金及び現金同等物の残高(以下「資金」という。)は644,197千円となり、前事業年度末に比べ2,711千円減少いたしました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における営業活動の結果、獲得した資金は2,060千円（前年同期は36,143千円の獲得）となりました。主な増加要因は、利益体質の事業活動の成果として、税引前四半期純利益58,040千円（前年同期は148,109千円）の計上があったこと、主としてAIソリューションサービスの外注原価の増加に伴い仕入債務が18,127千円増加したこと（前年同期は13,324千円の増加）、採用強化による採用関連費の増加等を要因に未払金が9,309千円増加したこと（前年同期は29,007千円の減少）等によるものであります。一方、主な減少要因は、主としてAIソリューションサービス及びAI教育サービスの売上増加に伴い売上債権が49,632千円増加したこと（前年同期は15,008千円の増加）、法人税等の支払額が32,228千円あったこと（前年同期は72,704千円の支払）等によるもので

あります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における投資活動の結果、支出した資金は2,218千円(前年同期は1,256千円の支出)となりました。主な支出要因は、パソコンの購入による支出2,218千円(前年同期は1,256千円の支出)によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における財務活動の結果、支出した資金は2,553千円(前年同期は17,095千円の支出)となりました。主な減少要因は、長期借入金の返済4,172千円(前年同期は18,753千円の支出)によるものであります。

(4) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年6月9日に公表しました通期の業績予想から変更はありません。また、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因によって、予想値と異なる可能性があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年4月30日)	当第2四半期会計期間 (2023年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	646,908	644,197
売掛金及び契約資産	256,113	305,746
貯蔵品	86	92
その他	11,086	10,654
貸倒引当金	△1,536	△1,834
流動資産合計	912,658	958,855
固定資産		
有形固定資産	2,691	3,894
投資その他の資産		
その他	10,547	11,423
貸倒引当金	—	△1,058
投資その他の資産合計	10,547	10,364
固定資産合計	13,239	14,259
資産合計	925,897	973,114
負債の部		
流動負債		
買掛金	157,601	175,729
1年内返済予定の長期借入金	7,748	7,152
未払法人税等	32,228	20,074
その他	104,170	109,283
流動負債合計	301,747	312,238
固定負債		
長期借入金	17,816	14,240
固定負債合計	17,816	14,240
負債合計	319,563	326,478
純資産の部		
株主資本		
資本金	96,973	97,783
資本剰余金	89,203	90,013
利益剰余金	420,192	458,875
自己株式	△40	△40
株主資本合計	606,329	646,632
新株予約権	4	3
純資産合計	606,333	646,635
負債純資産合計	925,897	973,114

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年5月1日 至 2022年10月31日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年5月1日 至 2023年10月31日)
売上高	1,300,699	1,366,497
売上原価	876,336	963,179
売上総利益	424,362	403,317
販売費及び一般管理費	277,737	344,970
営業利益	146,625	58,347
営業外収益		
受取利息	64	2
受取配当金	0	0
還付消費税等	2,009	—
営業外収益合計	2,074	2
営業外費用		
支払利息	479	199
支払保証料	109	109
その他	0	—
営業外費用合計	589	309
経常利益	148,109	58,040
税引前四半期純利益	148,109	58,040
法人税等	51,805	19,356
四半期純利益	96,304	38,683

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年5月1日 至 2022年10月31日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年5月1日 至 2023年10月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	148,109	58,040
減価償却費	676	1,014
貸倒引当金の増減額(△は減少)	90	1,356
受取利息及び受取配当金	△64	△2
支払利息	479	199
売上債権の増減額(△は増加)	△15,008	△49,632
棚卸資産の増減額(△は増加)	54	△5
仕入債務の増減額(△は減少)	13,324	18,127
前受金の増減額(△は減少)	△308	886
未払金の増減額(△は減少)	△29,007	9,309
未払消費税等の増減額(△は減少)	△12,740	△5,704
その他	△6,388	178
小計	99,217	33,767
利息及び配当金の受取額	64	2
利息の支払額	△479	△199
法人税等の支払額	△72,704	△32,228
法人税等の還付額	10,044	717
営業活動によるキャッシュ・フロー	36,143	2,060
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,256	△2,218
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,256	△2,218
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△18,753	△4,172
新株予約権の行使による株式の発行による収入	1,699	1,618
自己株式の取得による支出	△41	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△17,095	△2,553
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	17,791	△2,711
現金及び現金同等物の期首残高	570,997	646,908
現金及び現金同等物の四半期末残高	588,788	644,197

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期累計期間(自 2023年5月1日 至 2023年10月31日)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

当社は、AIアルゴリズム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。